様式第27号

管理運営評価シート（令和７年度）

施設名称	向ヶ丘保育園・みのり保育園	評価対象年度	令和　７　年度
指定管理者名	社会福祉法人　颯和会	所管課	こども　　課
指定期間	令和３年４月１日～令和８年３月31日（５年間）	評価者（課長）	高橋　朗

１　令和７年度の実績

（１）事業実績

利用実績	向ヶ丘保育園　定員140人　４月当初園児数118人　年間延べ利用人数1,416人 みのり保育園　定員100人　４月当初園児数77人　年間延べ利用人数924人
サービス向上の取組	・休日保育、一時保育、延長保育等の保育園としての機能を充実させて多様化するニーズに対応している。 ・保育の質を高めるとともに、積極的に待機児童の解消にも努めるようにしている。 ・研修等に積極的に参加し、専門性の向上を図る。

（２）管理経費

（単位：千円）

区分		前々年度（R5年度）	前年度（R6年度）	当該年度（R7年度）	合計	備考
収入	指定管理料	267,025	272,802	285,598	825,425	基本協定額：1,357,233　千円
	利用料金	277	81	130	488	
	事業収入	0	0	0	0	
	自主事業収入	0	0	0	0	
	その他	4,793	3,500	2,811	11,104	
	収入合計　①	272,095	276,383	288,539	837,017	
支出	人件費	156,415	174,189	197,382	527,986	
	福利厚生費	386	398	380	1,164	
	事務費	1,672	1,610	1,749	5,031	
	管理費	39,952	39,268	39,629	118,849	
	水道光熱費	14,317	14,706	13,955	42,978	
	修繕料	3,247	1,436	778	5,461	
	使用料・リース料	3,151	3,151	3,625	9,927	
	手数料・保険料	581	609	575	1,765	
	委託料	18,656	19,366	20,696	58,718	
	事業費	39,702	40,132	42,412	122,246	
	自主事業経費	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	支出合計　②	238,127	255,597	281,552	775,276	
収支差額（①－②）		33,968	20,786	6,987	61,741	

2 共通評価項目

（記入者）自己評価…指定管理者　所管評価…施設担当課

評価項目	判断基準	自己評価	所管評価	備考（所管評価） （◎、△、×のときは評価内容、その他特記事項があれば記入）
公の施設の平等な利用の確保	事業内容等は、一部の市民や団体に対して、不当に利用を制限又は優遇するものではない。	◎	○	協定等の内容どおり業務を履行しており適正である。
	社会的弱者の公平利用について、配慮されている。	○	○	
情報公開、個人情報保護の取組	情報公開、個人情報保護に係る措置が適切に講じられている。（書類の保管、社員への周知等）	○	○	
	情報公開、個人情報保護について、内部規約の整備や実施基準等が考慮されている。	○	○	
従業員の労働条件など法令遵守による管理運営	適切な労働条件や運営体制が確保されている。	◎	○	協定等の内容どおり業務を履行しており適正である。
	関係する法律、条例等を理解し遵守している。	◎	○	協定等の内容どおり業務を履行しており適正である。
業務仕様書の水準を満たしたサービスの提供	公の施設の管理運営にふさわしい理念やコンプライアンスの取組等、透明性の高い運営を行っている。	○	○	
	施設の設置目的を理解し、仕様書に指定された業務を実施している。	○	○	
創意工夫によるサービス向上と自主的な経営努力	サービス向上のための取組を行っている。	◎	◎	民間ならではの特色を活かし、時代に合った事業計画を取り入れ保育を展開した。
	利用者の要望や意見を把握し、その対応方法が明確になっている。	○	○	
	施設やサービスの利用促進・拡大を図るため、適切な広報や的確な手法を行っている。	○	○	
	自主事業の実施方針及び内容は施設の設置目的を果たすものとなっており、効果的に実施されている。	○	○	
経営努力による経費縮減の取組	安全な管理体制及び事業実施に対して、適切な収支決算となっている。	◎	○	協定等の内容どおり業務を履行しており適正である。
	縮減の取組がサービス低下につながらず、バランスが図られた事業内容となっている。	◎	○	協定等の内容どおり業務を履行しており適正である。
	管理効率化等による余剰分を新たなサービス展開による施設効用の拡大につなげている。	◎	○	協定等の内容どおり業務を履行しており適正である。
	新たな収入の創出等、経営の安定化に向けた独自の取組を行っている。	◎	○	協定等の内容どおり業務を履行しており適正である。
適正な人員配置や人材育成の取組	適切な人員や有資格者の配置、勤務体制、労働管理となっている。	○	○	
	人材育成に対する積極的な取組が講じられており、職員研修等の人材育成に取り組んでいる。	◎	◎	キャリアアップ研修や各団体の研修などに積極的に参加し保育の質の向上を図った。
安定的な財務基盤による管理運営	指定期間で安定的な管理運営を行う財務基盤を有している。	○	○	
事件・事故や利用者への対応	苦情、事故、トラブルを防止するための具体策や対処方法は適切である。	○	○	
	利用者の安全確保と緊急時の対応・体制は適切に整備されている。	○	○	
地域貢献への取組	市内業者の活用や地元雇用の促進など、地域振興に寄与する事業内容である。	◎	○	協定等の内容どおり業務を履行しており適正である。
	地域と連携した事業の実施や、地域活動への参加等による地域貢献に取り組んでいる。	◎	◎	地域事業者との交流や地元学生のボランティア受け入れを行い地域貢献に与している。

◎：協定等の内容を超える水準で業務を履行している　○：協定等の内容どおり業務を履行しており適正
△：協定等の内容に対し、一部不履行がある　×：協定等の内容に不履行があり改善の必要がある　－：該当なし

３　業務実施上の課題（指定管理者が記入）

（1）指定管理業務実施上の課題

・年々少子化が進んでいるが未満児保育の需要が高まる傾向にある。ところが保育士不足により未満児の受け入れをできないことがあった。少しでも保育士不足を解消し　保護者のニーズに応えることができるようにしていきたい。
・物価の高騰により物品購入をするのを考えさせられる場面がよくあった。業者選定を行うことでコストを削減しながらの運営をしていく。

（2）課題解決に向けた取組

・家庭を持つ職員が多いため働きやすい環境づくりの見直しや雑務の軽減を図っている。
・園にあるものを作り替えて代用してなるべくコストがかからないように工夫した。

（3）その他

①利用者からの主な意見や苦情、対応策

・バスの停留所付近でクマが出没したことがあったため、停留所を安全な場所に変更した。
・クマの出没情報が多かった。登降園時に危険が無いよう、状況を見てメールでお知らせした。

②その他

４　全体的な評価

（1）指定管理者の評価

急速な保育サービスに伴う保育士確保に当たっては、職員の質よりも人数確保を優先せざるを得ない状況にある。研修等により積極的に保育士の質の向上を図っている最中ではあるが、求めるべき専門性の向上意識が高められていないのが現状である。スキルアップ支援を十分にできるよう環境を整えていきたい。

（2）施設所管課の評価

職員が外部への研修に積極的に参加できるような職場環境が整えられており、保育の質の向上が図られている。
また、地域企業との交流や学生ボランティアの受け入れなどを積極的に行っており、地域貢献への取組や、職員の配置や経営状況についても適切に管理運営が行われている。

（3）次年度の管理運営に対する指導事項等（施設所管課）

次年度についても、積極的に地域交流を行っていただくとともに、保育士の質の向上のため、スキルアップ支援の環境を整えながら、適切な管理運営を行っていただきたい。